



日本JCシニア・クラブ

SENIOR CLUB

# 現役の活躍を 物心両面でバックアップ!



2010年のシニアクラブ総会にて。

私たち摂津JCシニアクラブが活動の拠点とする摂津市は、大阪府の中北部、淀川右岸に位置し、1966年(昭和41年)に旧国名を採用し摂津市として誕生しました。人口83,600人、世帯数36,600戸のまちです。

摂津JCは日本で576番目のLOMとして1974年(昭和49年)に設立され、昨年には創立35周年を迎え、宮崎県知事東国原氏を特別講師に迎えての記念式典を盛大に開催することが



(上) 宇野弘明シニアクラブ会長と第36代理事長四宮淳一君。  
(下) 大甲国際青年商會現役・OB会の皆さんと台中HSR駅で。

摂津JCシニアクラブは、1979年(昭和54年)に会員相互の親睦を図ることを主な目的として設立され、入会資格は摂津JC卒業者であることとし、入会金1万円、年会費2万円で運営されています。現在、第32代宇野弘明会

できました。また、中華民国(台湾)の大甲国際青年商會と姉妹JC締結をしており、毎年相互に公式訪問することで親交を温めています。昨年は姉妹JC締結30周年を迎え記念式典を開催することができました。

摂津JCは会員数52名の小さなLOMですが、今までに3人の大阪ブロック協議会会長を輩出しています。また最近では、2代目メンバーが次々と理事長に就任して活躍してくれるようになり、シニアクラブとしても大変感慨深い想いで応援させていただいております。

長の下、副会長4名、16名の幹事を始めとして、幹事長、事務局長、会計などで組織されています。

昨今は、不況の影響もあり、年々LOMメンバー数が減少してきている現状ですが、35年の歳月の中で卒業者は197名となり、シニアクラブは毎年卒業者の入会を迎えることで、会員数は現在95名になっています。運営のための幹事会と総会を定期的に開催し、会員と現役メンバー相互の親睦・交流会を催すなどのほか、現役メンバーの事業への積極的な動員参加を行なっています。現役JCメンバーの活動を物心ともに支援することで、現役メンバーと力を合わせながら新しい摂津のまちづくりに協力していきたいと思っております。



1974年の認証伝達式の様子。

摂津JCシニアクラブ 会長  
宇野 弘明  
日本JCシニア・クラブ  
大阪ブロック担当幹事  
望田 成彦